

意見の概要と町の考え方等について

案件名	第7次寄居町総合振興計画・基本構想についての意見
意見の募集期間	令和8年3月12日（木）から令和8年4月13日（月）
意見の提出数	2名（2件）

整理番号	頁	項目	意見の概要	町の考え方
1			寄居町が、一般の町民の方や企業などから受けた、寄付による町有財産を今後の町の為、町民の為に有効活用して頂きたい。	いただいたご意見につきましては、現在策定しております基本構想・前期基本計画の検討における一つのご提案として、参考にさせていただきます。
2			第7次寄居町総合振興計画が、10年後も20年後も色あせない普遍的な価値を持つ、唯一無二の計画となるためには、「自然（水や森）・農・先端技術の共存」という寄居町にしかない独自性を軸に据えることが不可欠です。それは、町民意識調査が示す「豊かな自然と調和する町」という最多の声、国が推進するオーガニックビレッジや脱炭素政策との整合、そしてHondaと彩の国資源循環工場という稀有な企業集積、これら三つが揃う自治体は日本中に寄居町しかありません。この「寄居町にしかできないまちづくり」を第7次振興計画の根幹に位置づけることを、強く求めます。	いただいたご意見につきましては、現在策定しております基本構想・前期基本計画の検討における一つのご提案として、参考にさせていただきます。